



CROSSROADS

1995

VOL. 2

広報情報委員会発行

『年頭所感』

八王子ファッション協議会会長 中山克郎

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平成6年のファッション関連業界は、消費の低迷と、留まるところを知らない輸入の急増と言う悪い環境の中でしたが、協議会の昨年の活動は展示会、数多くの個展開催、そして技術研究会、etc. を積極的に実施し充実した1年でした。

さて八王子ファッション協議会も4月で発足して4年目になります。そろそろ協議会の内部を固め外部に対しての発信をしていく時期に来ています。幸い多くの企画関係の方の我が協議会への参加を頂いております。大いに地元業者と企画スタッフの交流をもっと持ち、新しい技術を研究開発し、会報等を通じて協議会の活動を広く業界関係者内外の方々にも知らせていきたいと思っています。又、会員の皆様の活発な活動により協議会もそろそろ正式な団体にする時期が来ていると思います。

21世紀にあと6年となりました。今年は昨年以上に厳しい年になると思いますが、会員各自が自覚し大いに希望を持ち勉強を第一にして将来に対応できる方向を早く見いだしていくことが自然と協議会の今後の発展、八王子繊維業界の活性化にもなり八王子がファッション産業都市になる道だと思います。

この一年、お互いに明るく頑張っていきましょう。

『第二回展示会を終えて』

八王子ファッション協議会第二回展示会実行委員長 小池 昇

この度は皆さんお疲れさまでした。今回の展示会のタイトル「ええじゃないか」の通り、各社様々の展示品が並び見る人が見ればとても中身の濃いものだったと思います。二日間会場にいて気がついたことは、お客さんが来ているのに接客ができない（本業が販売や営業でない人が多いため）というのが僕も含めて感じました。あと、加工業や製品を扱う会社のごちゃごちゃなので、お客さんを絞れない、製品にしても、ミセスもあればヤングカジュアルもある、といった感じなので、お客さんのゾーンの合うもの同志で個々に行うというのが理想的なのかもしれません。でも全体のパワーを見せるという所では、会全体の展示会も1年1回やるべきだなーとも思います。

次回やるときは、もっともっと各社の個性が見られる展示物がでて、H、F、Cの展示会に行くと、目新しい（設備面だけでなく）物が見つかる、噂の立つような会にしたいですね。

12月定例会報告

日本電子計算（株）藤田信一氏による転写捺染紙作成システム講習会では、パソコン“Macintosh”を使用しプリント用の版を製作せずに多品種小ロット生産を低コストで実現したシステムの実演が行われた。コスト面、技術面、等多くの質問もで、盛況であった。

引き続き小会議室において、定例会が行われ、第二回展示会報告、反省会が行われた。来場者217名、来場者名刺82名、アンケート116件。

技術委員会主催の講習会は、三協衣料（有）の長田 博氏の進行で行われた。（株）奥田捺染 奥田正美氏により八王子の捺染業界のリストが配られ各社の概要が説明された。捺染の種類、方法、等詳しく説明を受けた。終了後、“すずめのお宿”で忘年会を行った。

新会員紹介

◎高橋由紀子 大塚テキスタイル デザイン専門学校

〒229 相模原市東大沼1-10-9

TEL 0427-43-1141

◎松本義宏 (有) ザデュウ

〒175 板橋区赤塚1-29-15

TEL 03-3930-3681

2月定例会のご案内

日時 2月7日(火) pm6:30-8:30

場所 都立繊維試験場 2F会議室

内容 ◎広報委員会主催

その他